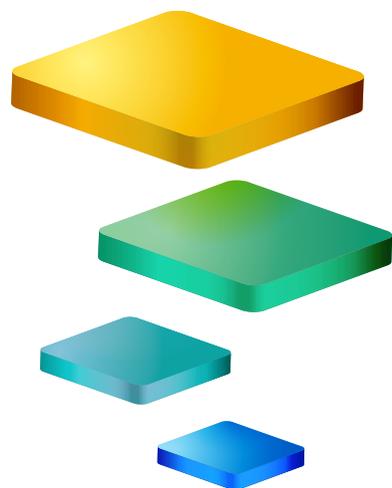


2016.2.22



Solar Link ARCH

[バージョンアップに伴う追加機能について]



Laplace System



フレックス機能

一括監視画面の「ログアウト」ボタン下に、 ボタンが追加され、編集モードに切り替えることで、名称やレイアウトを変更できるようになりました。※元の名称に戻す機能はありませんのでご注意ください。



フレックスエリア

計測項目や計算式の値を自由に表示できるフレックスエリアが追加されました。

タイトル	状況	日時
PCS1のファン掃除	解決	2016/01/25 13:00:00

記録一覧

サイト管理に必要な情報を監視画面内に記録できるようになりました。一案件につき10件まで履歴を残すことができ、状況の把握に役立ちます。

Solar Link ARCH の新機能 (設定メニュー内の変更)

発生	復帰	送信グループ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	全員
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	全員
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	全員

メール通知仕様の変更

1通のメールに複数項目がまとめて記載されるので、短時間に多数の故障などが発生した際の通知遅延が軽減されます。
また、発生時だけでなく復帰時もメール送信できるようになりました。



登録可能なアドレス数の増加とグループ設定機能

登録可能なメールアドレスが10件から20件になりました。
また、登録したメールアドレスをグループ設定でき、項目ごとに通知先メールグループを選択することができます。



更新停止検出後の表示や通知までの時間設定

更新停止の検出から一括監視画面への表示までの時間と、履歴・メール送信までの時間をお客様で設定できるようになりました。



計算式設定

演算を行うための計算式を計測チャンネルや数値で設定し、その計算結果をフレックスエリアに表示できます。

メール通知仕様の変更

メール通知の仕様が変更されました。

- ・ 計測機器（ノード）ごとに発生 / 復帰した内容を 5 分間隔で 1 通にまとめて送信するようになりました。
- ・ 30 分以内に同じ履歴が同じ PCS で発生 / 復帰した場合も通知されるようになりました。
(PCS の機種によっては、復帰の通知が行えないものがあります)

メールサンプル

ノード名称

発生や復帰したノードの名称が本文に記載されます。

件名

メールの件名は次のとおりです。
NOTICE [ノード名称]

件名 NOTICE ラプラス太陽光発電所
from no-reply-service@lapsys.co.jp

ラプラス太陽光発電所

2015/08/21 18:58:00 PCS1 UF14 インバータ異常 発生
2015/08/21 18:59:00 PCS1 UF14 インバータ異常 復帰
2015/08/21 18:58:00 --- 更新停止検出 発生

※ このメールは自動送信専用です。
※ 返信はできませんのでご注意ください。

通知内容

各行に、日時・PCS 名称・メーカー故障コード・故障名称・状態を記載します。
更新停止検出のように、個々の PCS と関連しない項目の PCS 名称や、
メーカー故障コードの設定が無い場合は「--」と記載されます。

メール通知項目設定画面

「メール通知」が「発生」と「復帰」となり、復帰時のメール通知選択も行えます。また、「送信グループ」も追加されました。

異常詳細コード	PCS型式コード	内容	発生	復帰	送信グループ	送信パターン
2001	003	交流過電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
2002	003	交流不足電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信

メール通知項目設定

ノード ラプラス第一発電所 PCS1~8

異常詳細コード	PCS型式コード	内容	発生	復帰	送信グループ	送信パターン
2001	003	交流過電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2002	003	交流不足電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2003	003	交流周波数上昇	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2004	003	交流周波数低下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
2005	003	地絡過電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
2006	003	逆潮流	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
2007	003	受動的単独運転	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
2008	003	能動的単独運転	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3001	003	直流過電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3002	003	直流過電流	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3003	003	52Rトリップ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3004	003	72Bトリップ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3005	003	ヒューズ断	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3006	003	ファン温度上昇	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3007	003	屋外ファン異常	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3008	003	直流地絡	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3009	003	ファン異常	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3010	003	IGBT短絡故障	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3011	003	交流瞬時過電圧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信
3012	003	交流過電流	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全員	[A] 常時送信

Prev 1 2 3 4 Next

復帰

チェックを入れると該当項目が復帰した際にメール通知されます。

※復帰の履歴を出さない型式のPCSでは
チェックを入れてもメール通知は行われません。

送信グループ

メールグループ設定画面で設定したグループからメール通知するグループを選択します。

バージョンアップ時の「復帰」の状態

各項目の「復帰」は選択されておりません。

必要に応じて「復帰」にチェックを入れてください。

メールアドレス設定画面

メールアドレスが 20 件まで登録できるようになりました。

メールグループ設定機能により、ノード別設定をしていたメールアドレスの置き換えについて

ノード別にメールアドレスを設定していた場合、バージョンアップにて自動的にメール送信グループに置き換えられます。

- ・ ノードの数だけメール送信グループを作成します。
- ・ 作成したメール送信グループに、ノード内の全項目を自動的に設定します。

例)

バージョンアップ前の設定

全ノード： aaa@aaa.com
 ノード 1 のみ： bbb@bbb.co.jp
 ノード 2 のみ： ccc@ccc.ne.jp

⇒

バージョンアップ後の設定

MailGroup1： aaa@aaa.com, bbb@bbb.co.jp
 MailGroup2： aaa@aaa.com, ccc@ccc.ne.jp

※グループ名は "MailGroup ノード番号" となります。

メールグループ設定画面

登録メールアドレス一覧から選択してメールグループを作成すれば、「メール通知項目設定」でグループ単位の通知先選択ができます。

グループ名にお使いいただける文字

最大 10 文字（全角半角問わず）、空白のみ、半角カタカナ、機種に依存する文字は使用できません。

新規作成 新規作成ボタン

グループ名を入力するダイアログが表示されます。

グループ名を入力して保存ボタンをクリックすると新しくグループが作成されます。

「全員」に加えて最大 10 グループまで作成可能。

編集 編集ボタン

選択したグループのグループ名を編集するダイアログが表示されます。

グループ名を入力して保存ボタンをクリックするとグループ名が変更されます。

削除 削除ボタン

選択したグループを削除するかどうかのダイアログが表示されます。

「はい」ボタンをクリックするとグループが削除されます。